

## 愛知川河畔林の会イベント開催！ (河川砂防課)

平成22年6月5日および12月4日に、東近江市<sup>あみだどう</sup>阿弥陀堂町の愛知川河川敷で「愛知川河畔林の会」主催のタケノコイベント（6月）、焼き芋イベント（12月）が開催されました。

河川敷の枯竹の伐採と搬出作業に汗を流した後、6月のイベントでは、タケノコ掘りやタケノコ・野草料理の試食、竹細工の鑑賞が、12月のイベントでは、焼き芋づくりや豚汁の試食、門松づくりの講習が実施されました。イベントには延べ96名の一般の方が参加し、維持管理活動を楽しく体験することができました。



伐竹・搬出作業



イベント集合写真（6月）

## 河川出前講座(@馬淵小学校&桐原東小学校) (河川砂防課)

平成22年9月から12月に近江八幡市立<sup>まぶち</sup>馬淵小学校の4年生および近江八幡市立桐原東小学校の5年生を対象に出前講座をそれぞれ計5回開催しました。学校の脇を流れる白鳥川で魚取りや植物調査などの自然観察を行ったり、水害時に危険箇所となりそうな水路やマンホールを探し地図上に書いてハザードマップの作成を行ったりしました。また水害体験者の方から水害時の知恵や経験をお聞きしたり、ボランティア団体の方から白鳥川での美化活動の紹介をしてもらうことで、子供達自身が水害や環境美化について考えるよい機会になりました。



白鳥川自然観察



通路路危険箇所探し



水害体験者の方からの講演

## 奨励賞受賞！！ 滋賀県土木技術研究発表会 (管理調整課)

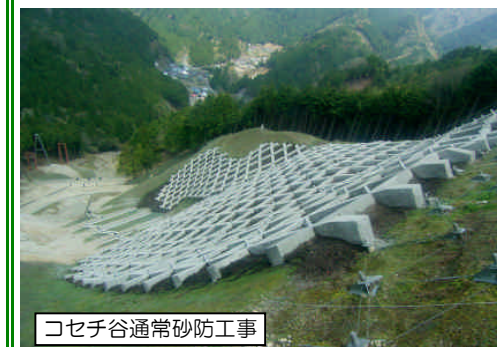
県では、土木技術職員の技術力向上と普及ならびに技術の<sup>けんさん</sup>研鑽を図ることを目的として「滋賀県土木技術研究発表会」を毎年開催しており、平成22年12月22日に第32回目の発表会が開催されました。

今回は、各関係機関から22題の発表がありました。当土木事務所からの5題の発表のうち、「西之湖の治水計画について」の1題が奨励賞を受賞しました。



## 砂防工事について (河川砂防課)

砂防工事では、土砂災害を未然に防止し被害を軽減するために砂防堰堤や<sup>えんてい</sup>法枠・<sup>のりわく</sup>擁壁などを作る工事を行っています。東近江土木事務所管内には、土砂災害警戒区域が395箇所（平成23年2月28日現在）、また土砂災害危険箇所が626箇所（土砂災害警戒区域を含む）あります。その内平成22年度は、「コセチ谷」<sup>たなかみ</sup>「棚上川」「北砂川」「平子川」「宮川」「前川支流」「宮の谷」「長命寺川支流」「広谷川」の9箇所通常砂防工事、「<sup>まるやま</sup>円山地区」「<sup>おきしま</sup>沖島地区」の2箇所の急傾斜地崩壊対策工事の計画や工事を行っています。



コセチ谷通常砂防工事



宮川通常砂防工事



円山地区急傾斜地崩壊対策工事

## 建設・環境パネル展(管理調整課)

平成22年11月3日（水）に、当土木事務所が進めている事業等を住民の皆様幅広く紹介し、ご理解をいただくため「建設・環境パネル展」を開催しました。土木の日（11月18日）に近い「東近江秋まつり」の二五八祭と同時開催し、大勢の方々に参加いただきました。



当日は、パネル展、竹細工コーナー、うおーたんコーナー、ショベルカーお菓子すくいコーナーなどの催しを行いました。今回は、建設業協会東近江支部より協力いただき、新たに重機の展示も行いました。重機へ試乗ができるようにしたことから試乗待ちの行列ができました。

パネル展示においては、熱心に観覧され、意見や質問等もいただきました。どのコーナーも大人にも子供にも好評で、竹細工コーナーでの竹とんぼ、アンケート回答者への花の苗のプレゼントやパーク堆肥の配布物すべてが、建設・環境パネル展の終了時間までになくなり盛況に終わることができました。

